

西老地区筒森 工事番号第3号

この工事では、絶滅危惧種1類（ゲンゴロウモドキ）の生息地域にあたり、大学教授の指示のもと、天敵（ザリガニ等）の習性を利用し施工前に池を作り撒き餌をして1カ所に集め、苦勞の末一斉駆除を成功させた。

施工後の高低差（直高8m以上）が有り、砂質土で法面崩壊防止のため監督員と協議の結果、在来種限定の張芝を使用することを絶対条件とし、種の入手が今の日本では困難で中国での在来種生産しかなかったため入手にあたり大変な苦勞をした。

又、張芝を施工しない法面崩壊の危険がある箇所については、農業用ビニールで法面保護をした。

施工前



施工後

